

改	正	後	現	行																																																																																										
別紙 森林土木木製構造物暫定施工歩掛 暫定歩掛の取扱いについて（略） 森林土木木製構造物施工事例 1 ～ 5 （略） 6 型枠工 6－1 ～ 6－11 （略） 6－12 残存型枠工（角材式） 特 徴 （略） 施工場所 （略） 施工方法 （略） 標準図 （略） 材料・歩掛表 施工歩掛 (100 m ² 当たり) <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td>0.4</td><td></td></tr><tr><td>型 枠 工</td><td></td><td>人</td><td>15.4</td><td></td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>人</td><td>14.5</td><td></td></tr><tr><td>ス ギ 正 角 材</td><td>4.0m×9cm×9cm</td><td>本</td><td>41.8</td><td>34.8×(1+0.20)</td></tr><tr><td>ス ギ 平 割 材</td><td>4.0m×4.5cm×10.5cm</td><td>本</td><td>252.5</td><td>238.2×(1+0.06)</td></tr><tr><td>諸雑費率</td><td></td><td>%</td><td>8.0</td><td></td></tr></table> 備考 1 諸雑費は、 <u>固定金具</u> 、鉄筋、セパレータ、角パイプ、フォームタイ、電気ノコギリ損料、電気ドリル損料、電力に関する経費に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。 2 本歩掛には、20m程度の現場内小運搬を含む。 (削る。)			名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人	0.4		型 枠 工		人	15.4		普 通 作 業 員		人	14.5		ス ギ 正 角 材	4.0m×9cm×9cm	本	41.8	34.8×(1+0.20)	ス ギ 平 割 材	4.0m×4.5cm×10.5cm	本	252.5	238.2×(1+0.06)	諸雑費率		%	8.0		別紙 森林土木木製構造物暫定施工歩掛 暫定歩掛の取扱いについて（略） 森林土木木製構造物施工事例 1 ～ 5 （略） 6 型枠工 6－1 ～ 6－11 （略） 6－12 残存型枠工（角材式） 特 徴 （略） 施工場所 （略） 施工方法 （略） 標準図 （略） 材料・歩掛表 施工歩掛 (10 m ² 当たり) <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td>0.04</td><td></td></tr><tr><td>型 枠 工</td><td></td><td>人</td><td>1.54</td><td></td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>人</td><td>1.45</td><td></td></tr><tr><td>(新設)</td><td>(新設)</td><td>(新設)</td><td>(新設)</td><td>(新設)</td></tr><tr><td>残存式型枠材料</td><td></td><td>m²</td><td>10.00</td><td></td></tr><tr><td>諸雑費率</td><td></td><td>%</td><td>6.00</td><td></td></tr></table> 備考 1 諸雑費は、鉄筋、セパレータ、角パイプ、フォームタイ、電気ノコギリ損料、電気ドリル損料、電力に関する経費に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。 2 本歩掛には、20m程度の現場内小運搬を含む。 材料費 (1,137.5 m ² 当たり) <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>スギ正角</td><td>4.0m×9cm×9cm</td><td>本</td><td>352</td><td>支柱材・基礎材</td></tr><tr><td>スギ平角材</td><td>4.0m×4.5cm×10.5cm</td><td>本</td><td>2,709</td><td>横板</td></tr><tr><td>寸切ボルト</td><td>ユニクロ・3/8×210</td><td>組</td><td>381</td><td>ナット・ワッシャ一込</td></tr></table> ※材料費は、別に図面を作成して個別に算出する。		名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人	0.04		型 枠 工		人	1.54		普 通 作 業 員		人	1.45		(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	残存式型枠材料		m ²	10.00		諸雑費率		%	6.00		名 称	規 格	単位	数量	摘 要	スギ正角	4.0m×9cm×9cm	本	352	支柱材・基礎材	スギ平角材	4.0m×4.5cm×10.5cm	本	2,709	横板	寸切ボルト	ユニクロ・3/8×210	組	381	ナット・ワッシャ一込
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																										
土木一般世話役		人	0.4																																																																																											
型 枠 工		人	15.4																																																																																											
普 通 作 業 員		人	14.5																																																																																											
ス ギ 正 角 材	4.0m×9cm×9cm	本	41.8	34.8×(1+0.20)																																																																																										
ス ギ 平 割 材	4.0m×4.5cm×10.5cm	本	252.5	238.2×(1+0.06)																																																																																										
諸雑費率		%	8.0																																																																																											
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																										
土木一般世話役		人	0.04																																																																																											
型 枠 工		人	1.54																																																																																											
普 通 作 業 員		人	1.45																																																																																											
(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)																																																																																										
残存式型枠材料		m ²	10.00																																																																																											
諸雑費率		%	6.00																																																																																											
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																										
スギ正角	4.0m×9cm×9cm	本	352	支柱材・基礎材																																																																																										
スギ平角材	4.0m×4.5cm×10.5cm	本	2,709	横板																																																																																										
寸切ボルト	ユニクロ・3/8×210	組	381	ナット・ワッシャ一込																																																																																										
6－13 （略） 7 ～ 20 （略）			6－13 （略） 7 ～ 20 （略）																																																																																											

21 その他
21－1 ～ 21－8（略）
21－9 竹製補強土壁工

特徴・盛土補強材に竹材を用いた補強土壁工法。
・竹補強材には割竹を使用し、割竹材の摩擦抵抗による引抜き抵抗力で補強効果を発揮する。
・竹材は加熱乾燥処理を施すことで、耐腐朽性を高めている。
・竹材の伐採・加工は地産地消にて行い、放置竹林などの地域課題の解決につながる。
・壁面材にはエキスパンドメタルL型ユニットを使用し、安定・施工性の向上と植生による壁面緑化が図られる。

施工場所・工事用仮設道路における補強土壁。
・擁壁高が5 m程度以下で、壁面勾配が1:0.1～1:0.5の箇所。

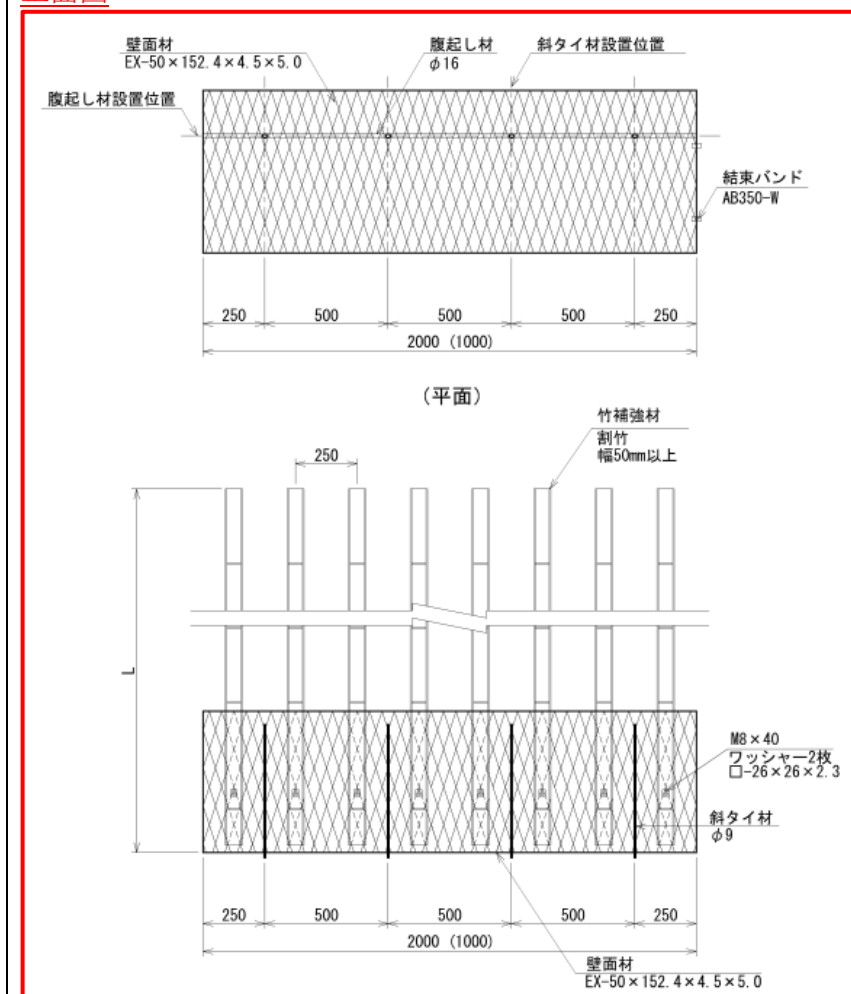
施工方法・中詰材は、原則として現地発生土を使用する。
・壁面材と竹補強材はボルトを使って連結する。
・中詰土砂の敷均し・締固めは、通常の補強土壁工の施工と同様とし、背面や基礎部の掘削時に湧水があるときは、適切な排水処理を行う。



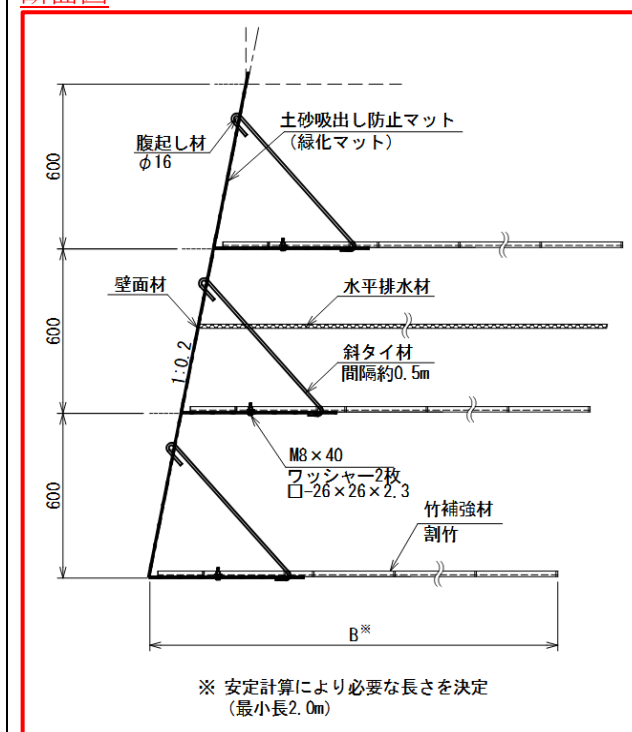
施工地：長野県下伊那郡
阿南町新野
事業名：令和4年度
県単事業
施工主体：長野県

21 その他
21－1 ～ 21－8（略）
(新設)

標準図
正面図



断面図



材料・歩掛表

材料表

H=3.0m 延長 10m 当たり

名 称	規 格	単位	数量	摘 要
壁面材	H=0.6m、めっき品	m ²	30.0	エキスパント L 型ユニット
竹補強材	幅≧50mm、長さ=2.0m	本	200.0	加熱乾燥処理材
水平排水材	t =10mm、W=300 mm	m	16.6	壁面 3.6 m ² に 1 箇所
中詰材		m ³	60.0	現地発生土

歩掛表

補強土壁壁面材組立・設置

森林整備保全事業施工パッケージ型積算方式の基準 2－⑫「補強土壁工」 3－1「補強土壁壁面材組立・設置」による。

竹補強材取付

H=3.0m 延長 10m 当たり

名 称	規 格	単位	数量	摘 要
土木一般世話役		人	0.22	0.0011 人/本
普通作業員		人	0.72	0.0036 人/本

水平排水材布設工

H=3.0m 延長 10m 当たり

名 称	規 格	単位	数量	摘 要
普通作業員		人	0.05	0.003 人/m

まき出し・敷均し、締固め

森林整備保全事業施工パッケージ型積算方式の基準 2－⑫「補強土壁工」 3－5「まき出し・敷均し、締固め」による。

木製構造物パーツ化歩掛（作業種別歩掛） （略）

木製構造物パーツ化歩掛（作業種別歩掛） （略）

附 則
この通知は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。